

「ポートアイランドスポーツセンター再整備基本計画」の一部改定について

1. 経緯

神戸市立ポートアイランドスポーツセンターについては、令和 4 年 8 月に策定した再整備基本計画に基づいて、令和 5 年 4 月に「神戸市立ポートアイランドスポーツセンター再整備事業」を入札公告したが、令和 5 年 10 月に入札が不調となったため、令和 6 年度以降、競技団体等のご意見を伺いながら、施設の整備内容や事業手法、スケジュールについて検討してきた。

それらを踏まえて作成した再整備基本計画の改定案について市民意見募集を行う。

2. 改定案の概要

(1) 施設構成の変更点

	現施設	現行計画	改定案
50mプール（夏季） ※冬季はリンク	8 レーン	10 レーン	10 レーン
サブプール（夏季） サブリンク（冬季）	8 レーン （飛込台あり）	6 レーン （飛込台なし）	廃止
25mプール（通年）	5 レーン	8 レーン以上	9 レーン以上
観客席	2,500 席 （全席固定）	仮設席を含めて 7,000 席 （固定 3,000 席以上）	仮設席を含めて 2,800 席以上
延床面積	11,760 m ²	14,000 m ² 程度	14,300 m ² 程度

(2) 事業手法等

	現行計画	改定案
事業手法	P F I 手法	P F I 手法
運営期間	—※	約 8 年間
整備費	約 125 億円	約 257 億円
維持管理・運営費	—	約 22 億円
計	—※	約 279 億円

※令和 5 年度入札公告時は、現行計画に基づき、運営期間は約 15 年間、入札予定価格は約 165 億円とした。

(3) スケジュール

令和 9 年度に事業者公募を行い、令和 14 年度の供用開始をめざす。

3. 今後のスケジュール（予定）

令和 8 年 2 月 19 日（木）～3 月 20 日（金） 改定案に関する市民意見募集の実施
令和 8 年 5 月 改定版の確定・公表

第1章 再整備にあたっての基本的な考え方

(改定案：令和8年2月)

◆再整備の背景

整備から40年以上が経過した現在も、多くの市民にご利用いただいている一方、施設の老朽化・陳腐化が進み、今後、大規模改修で多額の経費が必要である。また、日本水泳連盟の公認基準を満たしていないなどの課題がある。これら諸課題を解決し、市民の健康増進や、競技力向上、ポートアイランドの活性化に向けた再整備を行う。

◆現施設の現状と課題

メインプール (50mプール・8レーン)	大会利用と専用利用が利用者全体の9割以上。 水深が深いため、一定の泳力がなければ利用できない。
サブプール (飛込プール)	メインプールで開催される大会のサブプール利用が大半。 飛込競技の利用は平成18年度の兵庫国体以降ほとんどない。
通年プール (25mプール)	現在のレーン数・水深では大会を開催することができない。 一般利用・教室利用ともに利用できるレーン数が限られる。
スケートリンク (メイン・サブ)	一般利用が多く、1日で1,500人以上利用する日もある。 夜間はほぼ毎日、各競技による専用利用が行われている。 サブリンクは初心者・子供が利用しやすく、教室も開催できる。

第2章 導入機能

①メインプール（夏季）

50m・10レーン（公認）・水深0～3m

②通年プール

※サブプールの記載を削除

25m・9レーン以上（公認）・水深0～2m

※①、②は可動床等により、一般利用・競技利用の併用を可能とする。

③スケートリンク（冬季）

60m×30m

※サブリンクの記載を削除

④観客席

仮設席を含めて2,800席以上

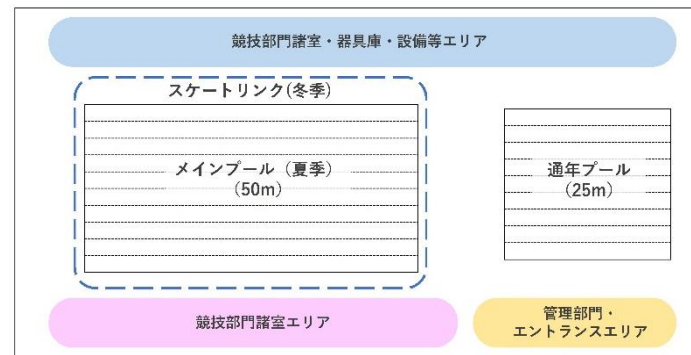
（ただし、仮設席は、プールサイド以外に計画し、競技の準備・待機にも使用できる段状スペースとして確保）

⑤その他諸室等

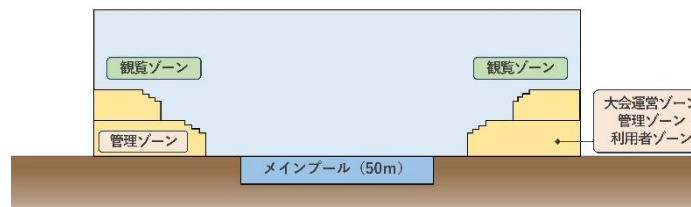
大会運営に必要な諸室や、健康増進機能、民間提案による機能等を備える。

第3章 施設整備計画

◆1階平面イメージ（延床面積：14,300㎡程度）



◆断面イメージ（短手方向）



※図からサブプール（サブリンク）の表示を削除

◆再整備の基本方針

赤字：現行計画からの変更箇所

基本方針1 競技力の向上（する・みる・ささえるスポーツの推進）

- ・大会開催に必要な基準を満たす施設とし、全国級の大会誘致も目指す。
- ・競技団体等と連携し、地元選手の競技力向上を図る施設とする。
- ・学校園をはじめ、誰もが利用しやすい施設とし、子供たちが“本物”を体験できる施設とする。

基本方針2 市民の健康増進

- ・幅広い世代の方々が気軽にスポーツに親しみ、健康づくりができる施設とする。
- ・市民がそれぞれの目的・ライフスタイルに合った使い方ができる施設とする。

基本方針3 ポートアイランドの活性化

- ・高齢者から、子育て世帯・学生など若い世代まで、多世代にわたる利用を促進する。
- ・研究機関や大学、医療関連企業が集積するポートアイランドの特性や、本施設の立地条件等を踏まえながら、ポートアイランドの活性化に寄与する施設を目指す。

第4章 事業手法等の検討

◆本施設の事業手法

PFI手法（BTO方式）を採用し、物価上昇局面での入札価格の高騰を抑えるため、維持管理・運営期間を令和5年度公募時から短縮し、概ね8年間とする。

◆本施設の事業費

- ・整備費 概算額 約257億円
- ・維持管理・運営費 概算額 約22億円（8年間）

※上記は、類似施設の事例などを参考に試算したもの（令和7年9月時点）。今後、物価上昇等を考慮し、民間事業者へのサウンディングを実施するなど、精査を重ねていくものとする。

◆整備期間

令和8年度	事業者募集資料の検討・作成、事業者募集
令和9年度	
令和10年度 ～ 令和14年度	事業実施（設計・施工・開業準備） ↓ 供用開始

再整備の計画地

所在：神戸市中央区港島中町5丁目1-17

